

平成27年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	核生成
研究代表者	木村 勇氣（北海道大学・低温科学研究所・准教授）
研究期間	平成27年度～平成31年度
審査結果の所見	<p>核生成は、結晶科学の分野では非常に重要な現象であるにもかかわらず、その過程には不明な点が多かった。応募者は、液相でのタンパク結晶生成初期過程の透過型電子顕微鏡によるナノ領域での観測に成功するなど、一連の研究成果は、国内外で高く評価されている。本研究は、これまでの研究を更に発展深化させ、実験及び理論両面から新しい核生成モデルを構築しようとする先駆的なものである。目標は明確であり、その実現によって引き続き世界を先導することが十分期待できる。</p> <p>以上を鑑み、基盤研究（S）に採択すべき課題であると判断した。</p>